

キーロック本体(深礎用)

適用

1. 高所作業においてキーロック方式を採用することで無胴綱状態にならないで安全に作業ができる。
2. 安全帯の外締めベルトに取付, 安全ロープの人体側の末端に取付けられたロックレバーと連結する装置。
3. 基礎工事で土砂, 埃等が本体内部に入らないようカバーで覆ってある。

品種番号	80-00-100
仕様	キーロック本体
メーカー	住電朝日精工



特記事項

マスターキー&ロリップキーで解除します。

2年毎にメーカー点検が必要です。

※高所用は別コード

種類・仕様	型式	重量(kg)	品種番号	システムコード
キーロック本体	KA-1AS	0.6	80-00-100	80-400-100-10